

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【公開番号】特開2018-57048(P2018-57048A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2018-2449(P2018-2449)

【国際特許分類】

**H 0 4 N 5/3745 (2011.01)**

【F I】

H 0 4 N 5/3745

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月3日(2018.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光電変換部と、前記光電変換部で生成した電荷に応じた信号を出力するソースフォロワ回路とが各々に設けられた複数の画素が行列状に配置された画素領域と、

第 1 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続され、かつ、前記第 1 の画素と同じ列に配されている第 2 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続された第 1 の出力線と、

前記第 2 の画素と同じ列に配されている第 3 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続され、かつ、前記第 3 の画素と同じ列に配されている第 4 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続された第 2 の出力線と、を有し、

前記第 1 の出力線は、第 1 の選択回路を介して、第 3 の出力線と接続し、

前記第 2 の出力線は、第 2 の選択回路を介して、前記第 3 の出力線と接続し、

前記第 1 の選択回路および前記第 2 の選択回路は、平面視で前記画素領域に配されていることを特徴とする固体撮像装置。

【請求項 2】

前記第 1 の選択回路が、前記第 1 の画素に設けられ、かつ、前記第 2 の選択回路が、前記第 3 の画素に設けられることを特徴とする請求項 1 に記載の固体撮像装置。

【請求項 3】

前記第 1 の選択回路は、前記第 2 の画素に設けられていないことを特徴とする請求項 2 に記載の固体撮像装置。

【請求項 4】

前記第 2 の画素内には、前記第 1 の出力線と前記第 3 の出力線とを接続していないダミーの選択回路が設けられることを特徴とする請求項 3 に記載の固体撮像装置。

【請求項 5】

前記第 2 の選択回路は、前記第 4 の画素に設けられておらず、前記第 1 の画素、前記第 2 の画素、前記第 3 の画素、前記第 4 の画素は、この順序で、列方向に配されていることを特徴とする請求項 3 に記載の固体撮像装置。

【請求項 6】

前記第 1 の出力線と前記第 2 の出力線の各々に設けられた複数の第 1 電流源と、

前記第 3 の出力線に設けられた第 2 電流源とを有することを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の固体撮像装置。

## 【請求項 7】

前記第 1 の選択回路又は前記第 2 の選択回路は、スイッチ回路又はバッファ回路を含むことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の固体撮像装置。

## 【請求項 8】

前記複数の画素の各々は、リセット部をさらに備え、

前記ソースフォロワ回路は、前記光電変換部で生成した電荷を受ける制御ノードを備え、前記リセット部により前記制御ノードの電位を設定することにより、前記画素を選択状態又は非選択状態に切り替えることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の固体撮像装置。

## 【請求項 9】

請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の固体撮像装置と、

前記画素に光を集光させる光学部と、

前記固体撮像装置から出力された信号を処理する映像信号処理部とを有することを特徴とする撮像システム。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明に係る固体撮像装置は、光電変換部と、前記光電変換部で生成した電荷に応じた信号を出力するソースフォロワ回路とが各々に設けられた複数の画素が行列状に配置された画素領域と、第 1 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続され、かつ、前記第 1 の画素と同じ列に配されている第 2 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続された第 1 の出力線と、前記第 2 の画素と同じ列に配されている第 3 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続され、かつ、前記第 3 の画素と同じ列に配されている第 4 の画素の前記ソースフォロワ回路に接続された第 2 の出力線と、を有し、前記第 1 の出力線は、第 1 の選択回路を介して、第 3 の出力線と接続し、前記第 2 の出力線は、第 2 の選択回路を介して、前記第 3 の出力線と接続し、前記第 1 の選択回路および前記第 2 の選択回路は、平面視で前記画素領域に配されていることを特徴とする。